

みそづくり体験 ・ 中国の学校との交流



西ヶ峯・小川小学校の 児童が「みそづくり体験」

7月10日（水）、旧峯口小学校で生活研究グループ金屋支部の皆さまに食育を目的とした「こうじみそづくり」の体験をさせていただきました。

こうじ菌を混ぜて2日間発酵させた蒸米にゆでた大豆を合わせてミンチ状にします。そのミンチ状の米と大豆を野球ボールくらいの大きさ分手に取り、空気を入れないようにしっかり握って桶の端から丁寧に詰めていくよう、教えてもらいました。ミンチ状に加工する際、米と大豆のいい香りがしました。握るときには、子どもたちにとって思った以上に力のいる作業だったようです。手触りが気持ちよく、楽しみながらみんなで協力できました。子どもたちが手作りの良さを実感できる取り組みとなりました。

3カ月後の出来上がりがとても楽しみです。

中国の児童・生徒との交流

鳥屋城小学校



5月8日（水）、^{コウダイシンヤ}光大新並外国語学校（中華人民共和國広東省）から74人が来校しました。

全校児童で歓迎セレモニーを行い、6年生は一緒に玉入れをして給食を食べました。片言交じりの英語を使い、お互いに思いを通じあわせることができました。子どもたちにとっては言葉の壁など感じることはないようでした。

6年生の女子児童の1人は「いつかまたどこかで会えるといいな」と話していました。

藤並小学校



7月1日（月）、^{コウソンムシヤク}梅村実験小学校（中華人民共和國江蘇省無錫市）から23人が来校し、藤並小学校6年生と交流しました。

歓迎式ではお互いが歌などを発表。七夕飾りを一緒に作る活動を行ったほか、給食も一緒に食べ、交流を深めることができました。

短い時間でしたが、よい交流の機会となりました。